



- 特集 コロナ災害とジェンダー (3)
- **コロナ災害と 9 年目を迎える福島** ..... 2  
「コロナ災害」は健康被害だけでなく、日常生活の維持が困難になる点や、政府、自治体の対応が遅れ、「危機がみえない」など、共通点があります。福島県男女共同センター館長であり、前福島大学副学長千葉悦子さんによるコロナ禍での福島の女性たちの現状について最新のデータを含めた貴重な報告です。
  - **コロナ禍での通常国会—命と生活を守る政治を!** ..... 3  
コロナ対策に名を借りた第 2 次補正予算 100 兆円は、持久化交付金の再委託問題や予備費 10 兆円など納得のいく説明責任がないまま、また福島の復興問題についても審議が尽くされずに閉会。福島選出の衆議院議員金子恵美さんからの最新のメッセージです
  - **なぜ北九州市で再び感染が拡大したのか** ..... 4  
緊急事態宣言の解除された 9 日後の 5 月 23 日から新規陽性患者が増え 5 月 29 日に 26 名とピークに達した感染拡大は、どこにでも起こりえることとして伝えておきたいと北九州市議の森本由美さんによるレポートです。
  - **コロナ災害とジェンダーについて考えること** ..... 5  
「男女共同参画と災害復興ネットワーク」の事務局長を昨年度まで務められた大野曜さんに、長年の活動から考えるコロナ災害とジェンダーについて寄稿いただきました。
- 総会を終えて 2020 活動方針から
- **第 5 次男女共同参画基本計画と「選択議定書」批准に向けて** ..... 6  
書面評決の総会で承認された 2020 年活動方針から、上記 2 つは今取り組む喫緊の課題です。第 4 次男女共同参画基本計画の検証の上にパブリックコメントへの積極的発言、「選択議定書」のオンライン署名を進めましょう。
- 「北京+25」シリーズ⑥
- 第 4 回世界女性会議 (北京)**
- **NGO フォーラムへの参加が、私の活動の原動力 !!** ..... 7  
25 年前、栃木県「とちぎつばさの会」のメンバーとしての北京 NGO フォーラムに参加し、世界各地の女性たちと出会いエンパワーされた会員大堀美和さんの 25 年を振り返りかえっての報告です。
- 世話人会報告など ..... 8